

白杵市 施策評価シート
(令和4年度)

評価担当者	課名	氏名	内線
	社会教育課	川辺 宏一郎	7410

コード	V-13-29	施策名	スポーツで健康づくり・体づくり
施策の方針	ひとり1スポーツの実践		
まちづくりの方針	磨き輝き続ける市民がつながり、白杵っ子が育つまち(学び)		
5年後のめざす姿	市民一人ひとりが、生涯にわたり「ひとり1スポーツ」を実践し、健康づくり・体づくり・地域づくり・生きがいづくりにつなげることが大切です。特に、子どもころからのスポーツ習慣を身につけることが必要です。また、だれもが無理なく継続して行うことができる「ウォーキングで健康づくり」を推進し、日常的にスポーツに親しむことの定着をめざします。		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 各種スポーツ大会の開催・運営 ウォーキング教室の開催 運動習慣の現状把握 		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移							
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
ウォーキング大会の開催回数		市及び地域振興協議会主催のウォーキング大会回数	目標	回	12	14	16	18	20	
			実績	8	0	0	0			
			達成率	%	0%	0%	0%			
ウォーキング教室・ウォーキング大会参加者数		白杵市さくらウォーク、白杵市ウォーキング大会、他大会や教室の参加者の合計	目標	人	850	1,050	1,250	1,450	1,650	
			実績	809	0	0	0			
			達成率	%	0%	0%	0%			
1回30分×週2回以上の運動習慣がある市民(40～74歳)		白杵市保険健康課が実施する特定健診の問診	目標	%	45	50	55	55	60	
			実績	40	39	39	43			
			達成率	%	86.2%	78.8%	77.3%			
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						

指標の分析

新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度以降、ウォーキングイベントは開催できていません。市民の運動習慣については、増加傾向にあるため、今後も、ひとり1スポーツの実践のため、だれもが無理なく継続できるウォーキングをはじめ、気軽に運動できる機会の創出に努めます。

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度
市民意識調査結果 (R4調査)	検討領域	2.44	1.99
市民意識調査結果分析	市民それぞれでスポーツに関わる頻度が異なるため、「必要度」が特に低くなっています。今後は運動機会の少ない方へのアプローチを含め、市民がスポーツに取り組む意識の醸成に努めます。		

<次年度以降の課題>

令和5年度以降の課題	新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかったウォーキング大会などのイベントを実施できるよう、地域振興協議会や関係団体と連携して取り組みます。イベントを開催することにより、市民が体を動かす機会を増やし、ウォーキング等の運動を習慣化するよう効果的な支援の方法を検討します。
------------	--

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R3年度実績	R4年度実績	令和5年度年度見込み			
1 保健体育総務費	市スポーツ協会への補助を行い、市民のスポーツ環境の充実に努めます。さくらマラソン大会やウォーキング大会・軽スポーツの普及等により「ひとり1スポーツ」の実践に取り組みます。	社会教育課	○	26,956	32,518	35,371	継続		V-13-28
2 健康マイレージ事業	健康づくりにつながる各種教室やイベントの参加者へ、ポイントを付与し、100P以上取得した申請者へ景品を進呈します。	保険健康課		1,511	1,355	1,639	継続		
3 介護予防事業	高齢者が要介護状態になることを防止するため、介護予防教室、サロン活動支援、ボランティア活動支援などを実施しています。	高齢者支援課		17,539	28,306	25,077	継続		
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				46,006	62,179	62,087			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	課長評価
やや遅延	新型コロナウイルス感染症の影響により減少した市民のスポーツ活動の増進を図るため、各種大会等イベントを再開しスポーツへの参加機会を創出します。また、健康マイレージや大分県が推進している「あるとっく」のアプリを活用し、ウォーキング等運動を習慣化するきっかけづくりに取り組みます。
	目標を達するため、現状維持とする

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度～令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	内部評価
令和5年度実施予定	新型コロナウイルス感染症の影響は、徐々に少なくなると考えられるため、スポーツイベント等の実施を検討します。また、地域振興協議会など関係団体へイベントの開催についての働きかけを行います。
	目標を達するため、現状維持とする

<白杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	評価のコメント
維持	新型コロナの影響も少なく、活動を再開することなので、これまで通りの取り組みを維持してほしい。イベント等の実施のみではなく、個人個人の取り組みが習慣化となるような事業も検討してほしい。

<白杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

市民一人ひとりのスポーツ活動への参加を推進するため、地域等でのイベントの実施に加え、職場単位での「健康マイレージ」や「あるとっく」への参加の働きかけなど、スポーツがより習慣化するよう取り組みます。